

平成25年度 全国高等学校生徒商業研究発表大会

既存製品の新用途開拓商品の提案

～こけしとチェスのコラボ商品「こけス」の販売を目指して～

日時:平成25年11月27日(水)～29日(金)

会場:千葉県文化会館



黒石商業高校

こけス研究班

商業科 3年

阿部	亘
浅原	竜一
成田	将也
福士	卓史
福士	幹大
今	金雄 (指導教諭)



既存製品の新たな用途開拓商品の提案
～こけしとチェスのコラボ商品「こけス」の販売を目指して～

目 次

I	はじめに	1
II	これまでの活動	2
III	研究目標と研究仮説	
	1. 研究目標の設定	3
	2. 研究方法	3
	3. 研究仮説	3
IV	調査・研究	
	1. 試作「こけス」を持って、聞き取り調査	5
	2. 「こけス」の制作	6
	3. パッケージ作り	6
	4. こけス大会	
	(1) 「こけス」専用のルール作成	9
	(2) 第1回こけス世界大会	10
	(3) 第2回こけス世界大会	12
	(4) 校内競技大会こけス競技部門	14
	(5) こけス体験会開催	15
	5. 商標登録	17
	6. 販売へ向けた活動	
	(1) こけし工人さがし	19
	(2) 販売元さがし	20
	(3) アプレットへのプレゼンテーション	21
	(4) 私たちが考案した商品	23
V	活動のまとめ	24
VI	研究仮説の検証	25
VII	研究目標の検証	26
VIII	今後の課題と提案	26
IX	おわりに	27

I はじめに

本校商業科では「課題研究」の授業を3年生で2単位行っています。その授業では学科としての全体テーマを設定し、先輩の研究を受け継ぐ班や、新しく研究テーマを設定する班など、自分たちで研究テーマを決めます。近年の全体テーマは、平成19年度～平成21年度まで「黒石復興」、平成22年度～平成24年度まで「黒石の観光」、そして今年度からは、「ビジネスプラン」を全体テーマとしています。

今までに、地域の皆さんに採用して頂いた内容として、

- ①平成20年度 「よされこけし」を提案→黒石市の商品券キャラクターに採用。
- ②平成21年度 「ゆるキャラ®」『ふるさと戦隊KUROISIX』誕生
- ③平成22年度 ABA「ふるさと自慢わがまちCM大賞」で準グランプリ受賞
- ④平成23年度 同CM大賞アイデア賞受賞。
- ⑤平成24年度 『ふるさと戦隊KUROISIX』6体全ての着ぐるみ完成→イベント会場で大活躍。 などがあります。



私たちの先輩は、さらに黒石市のPRとして何かできないかと、いろいろなアイデアを出し合い、「新たな名物」を作ることよりも「既存のもの」を生かし注目を得たいという狙いから、地場産業であり伝統工芸品の「こけし」と世界的なボードゲーム「チェス」に着目し、2つをコラボした「こけス」を提案しました。私たちは、このアイデアに感動し「こけス」を引き継ぎました。

こけしは、東北地方を中心に、津軽系、南部系、鳴子系など11系統ほどあり、2010年から第3次ブームを迎えています。そして、チェスの世界中の愛好者は3億人を超え、日本の競技人口は100万人と言われています。先輩は、この「こけし+チェス」という考案を実現することで、こけしの知名度を上げ、黒石市の活性化を目指しました。

「商業は人づくり」を念頭に、私たちは挨拶やコミュニケーション能力を身に付けるため努力してきました。また、ビジネス基礎やマーケティングで学習した内容を通して、先輩が考案した「こけし」と「チェス」のコラボ商品「こけス」の販売に向け、高校生と社会人とのコラボ、商業科と情報デザイン科のコラボ等「コラボ」をコンセプトに調査・研究を進めました。

駒はこけしでルールは
チェスのコラボ商品

『こけス』

Ⅱ これまでの活動

審査対象外

平成22年度のアイデア「こけス」は、観賞用の「こけし」に対し、昔のように**遊び道具**として、多くの人に興味を持ってもらえるような**「こけし」の商品化を目指した**ものでした。先輩は、こけしの知名度を上げることで黒石市の活性化に貢献しようとしたのです。

黒石市では地場産業の一つである「こけし」をシンボルに、「ジャンボこけし」や「金銀こけし」、「日本一のこけし灯籠祭り」など観光客を呼び込むためのものとして利用しています。若者にとって、こけしの「古臭い」「怖い」「置物」というイメージを「新しい」「カッコ良い」「遊べるもの」というものにできればよいと考え、「遊び」「木でできている」「駒っぽい」の三つの要素から「将棋」と「チェス」という二つの案が出たようです。そして、将棋は駒の数やこけしっぽさを表現できないという問題から断念。それに比べ、「チェス」は駒が立体的なのでこけしっぽさが表現でき、チェスをインテリアとして飾っている方も多いそうです。また、全世界150カ国以上で親しまれており、インターネット対局などを含め現在でも盛んに行われているボードゲームであることから、**「こけし」と「チェス」のコラボとし、名前を「こけス」に決定しました。**

その後、「こけス」の原画を考え、こけし工人に設計試作を依頼しました。駒の数が一番多いポーンは元の形が「こけし」に似ているのと、「こけし」を強調したいので、ほぼ「こけし」の形になるようにしました。他の駒にはチェスのカッコ良さが出るようにし、色付けもしました。

駒の紹介						
駒の名称	キング (王様)	クイーン (女王)	ビショップ (僧侶)	ナイト (騎士)	ルーク (城壁)	ポーン (兵)
個数	1個	1個	2個	2個	2個	8個
特徴	王冠をかぶせマントで威厳をイメージ	細い体型で女性らしさをイメージ	司教冠をかぶせ神聖さをイメージ	笠をかぶせた侍のイメージ	どの駒より大きく堅い城壁をイメージ	シンプルにこけしをイメージ
駒の動き	全方向に1マス動ける	縦、横、斜めの範囲に何マスも動ける	斜めのみ何マスも動ける	他の駒を飛び越える特殊な動きができる	縦、横のみ何マスも動ける	前にのみ進めて、斜め前のコマのみとることができる
将棋に例えると	王将	飛車+角	角	桂馬を強化	飛車	歩

これから以降は、私たちがこの一年間で調査・研究した内容になります。

Ⅲ 研究目標と研究仮説

1. 研究目標の設定

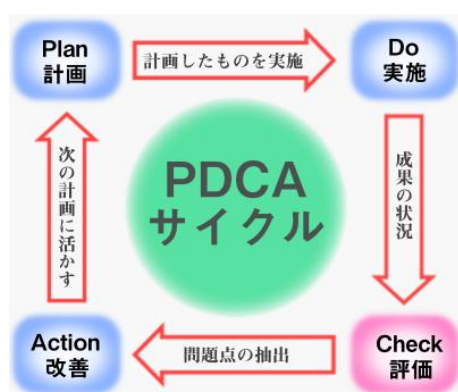
先輩が考案した「こけス」を試作品から販売できるところまで磨き上げ、授業で学んできた内容の集大成として、実際の販売経路を開拓することを目標に掲げて、調査・研究に取り組むこととしました。



学習内容



2. 研究方法



世界的なボードゲームでありながら、私たちにはなじみの薄い「チェス」ゲームは、駒数が32個と多いため、こけし工人在作となると大変高価なものになり、多くの数を売ることは難しいと予想しました。

予想される多くの問題点を解決できるように、試作をしながら商品開発を進め、「スパイラルモデル」での販売システムづくりと「PDCAサイクル」を繰り返しながら調査・研究を進めています。

3. 研究仮説

この研究仮説を高校生である私たちが地域に貢献できると思われる内容と、私たち自身が学ぶことができる内容の2つに分けました。

<地域への貢献>

- ①こけしの新種としての「こけス」は、こけしマニアに受け入れられ高額でも売れる。
- ②ボードゲームとしての「こけス」は幅広い年齢層に受け入れられることによって、世代間交流の橋渡しになる。

1. 試作「こけス」を持って、聞き取り調査 H24. 8. 11~

「こけス」の設計試作品は、考案した先輩方が知り合いのこけし工人2人を頼り作りました。「こけス」のアイデアが多くの人に受け入れられるものかを検証するために、私たちは、試作「こけス」を持って聞き取り調査を行いました。

①『津軽こけし館』部長さんへ

Q. 私たちが考案した「こけス」を販売して頂けますか。

A. 現在、**第3次こけしブーム**ともいわれ、こけしの**供給が間に合っていない**。昔ながらの伝統こけしを重んじ制作している方と、「こけス」のような創作こけしを作る方と様々であり、工人さんに制作をお願いしても**創作こけしの制作に抵抗を感じる工人さんもいるのではない**か。



②『津軽黒石こみせ駅』店長さんへ

Q. 私たちが考案した「こけス」は、お土産として販売できますか。

A. お土産としては、1万円を超えると店頭販売が厳しい。これだけの数を揃えて、こけし工人が制作したとなると、高価なものになってしまうので、**インターネット販売の方が売れるかも知れない**。

③『黒石観光ホテル花禅の庄』女将さんへ

Q. ホテル来館のお客さんに、「こけス」をゲームとして楽しんでもらいたいのですが、どう思いますか。

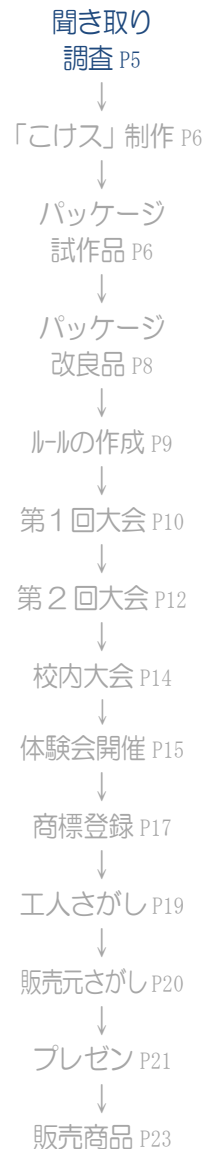
A. 各部屋にパズルゲームを置く旅館などはある。これを各部屋に置くより、ロビーや貸し出しではどうだろうか。また、**飾り物としても十分魅力的である**。ゲームとしては顔のない方がよく、飾り物（こけし）としては、顔があれば、小さく数が多いので可愛い。商品になるのが楽しみだ。



「こけしの第3次ブームについて調べてみました」

- ・第1次：昭和10年代、第2次が昭和50年代、そして第3次が平成22年頃～
- ・優しい顔やかわいい顔ということや、手作りで「一点もの」ということで、若い女性を中心にブームとなった。
- ・東京での展覧会や専門雑誌が販売されるようになった。
- ・「津軽こけし館」の展示即売会には開館前から並ぶ人がいる。

◎私たちの「こけス」もこのブームで販売できれば売れるかもしれない。



2. 「こけス」の制作

H24. 8. 25

聞き取り
調査 P5
↓
「こけス」制作 P6
↓
パッケージ
試作品 P6
↓
パッケージ
改良品 P8
↓
ルールの作成 P9
↓
第1回大会 P10
↓
第2回大会 P12
↓
校内大会 P14
↓
体験会開催 P15
↓
商標登録 P17
↓
工人さがし P19
↓
販売元さがし P20
↓
プレゼン P21
↓
販売商品 P23

聞き取り調査から、先輩方のアイデアは素晴らしいものであり、**商品化する価値がある**と確信しました。私たちは、こけしの血を濃く受け継ぐ「顔ありこけス」とチェスの血を受け継ぐ「顔なしこけス」の2種類を作ることになりました。

「こけス」を商品として紹介したり、広めるためには大会を開いたり、多くの方に体験してもらう事が必要と考え、設計試作に協力して下さった、阿保正文さんを訪ね、**「顔ありこけス」を1セット、「顔なしこけス」を4セット依頼しました。**



「顔ありこけス」



「顔なしこけス」



3. パッケージ作り

H24. 9月頃から

Plan 計画

私たちは、「こけス」を販売するためのパッケージの設計試作をしました。まず、パッケージとして必要な事柄をまとめ、アイデアを出し合いました。

<パッケージの試作で話し合われた内容>

(1) パッケージ

- ① どのような形
- ② ゲームボードの収納法
- ③ 駒の配置
- ④ 駒を固定するためには

(2) パッケージデザイン

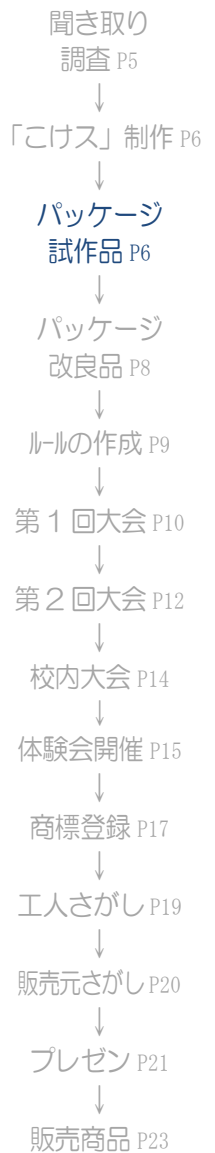
- ① どのような絵
- ② 色はどうするか
- ③ 目に留まるための工夫
- ④ 絵と文字のバランス

Do 実施

出来上がったパッケージがこちらです。

<私たちのアイディア>

- (1) パッケージは縦横30cm、高さ5cmに設定し、すべての駒が収納できるように工夫をして配置しました。
- (2) 駒を固定するために厚さ1cm程の発泡スチロールをくりぬいて作成しました。
- (3) 駒の収納方法をわかりやすくするために、箱の底に収納されている状態の写真を貼りました。
- (4) ゲーム盤は、蓋の裏面に作成し、蓋をスライドし裏返すことでゲームができるようにしました。
- (5) お客様の目に留まるように、背景の色を赤にし、「こけす」は行書体で和風を感じを出し、文字を大きくすることで、商品名をアピールしました。
- (6) 「こけす」は、どういうものかを説明するために、右下に小さめに「こけしとチェスのコラボ」と書き、右上には「黒商考案」という文字を小さくすることで、商品としてのおしゃれ感を出しました。



Check 評価

<設計試作品の問題点>

- (1) 駒の収納アイディアは良い。
- (2) 商品として店頭と並べるとき、木のむき出し部分が多い。
- (3) 蓋を開けてみないと、駒の種類や状態がわからない。

聞き取り調査 P5
↓
「こけす」制作 P6
↓
パッケージ試作品 P6
↓
パッケージ改良品 P8
↓
ルールの作成 P9
↓
第1回大会 P10
↓
第2回大会 P12
↓
校内大会 P14
↓
体験会開催 P15
↓
商標登録 P17
↓
工人さがし P19
↓
販売元さがし P20
↓
プレゼン P21
↓
販売商品 P23

Action 改善

<パッケージの改良品として> H25.5月頃から

(1) パッケージ本体を、黒石市が設置する就労支援施設「せせらぎの園」とのコラボを企画しました。

パッケージも一つの商品としてとらえ、立派なものにしたいと考えました。今年度の「課題研究」全体テーマである「ビジネスプラン」と私たちの心にある「地域のために」を考え、知的障害者通所授産施設「せせらぎの園」にパッケージの制作を依頼したところ、桐の木で作っていただきました。桐箱は骨董品や陶器、美術品等の高級箱として有名であり、またひとつ豪華さを増した商品になりました。

(2) パッケージの包装デザインは、本校「情報デザイン科」とコラボしました。情報デザイン科3年の2人に、私たちの今までの経緯や想いを伝え、協力をお願いしました。

(3) パッケージを見るだけで「こけす」の内容がわかるように、包装の裏面にルールの説明や注意書き（製造物責任法）、環境にやさしい商品であることのアピール（環境保全）、内容品一覧等を記入しました。（最後のページを参照）

(4) 販売に向けた紙袋は、高級感を出すためにビニールシートで作成しました。模造紙で何度となく試作を繰り返し、展開図の寸法を決めました。底を固定する方法や取っ手の強度を出すための方法に苦労しました。



4. こけス大会

私たちは、「こけス」がボードゲームとして受け入れられるのかを検証するために、こけス大会を開こうと計画しました。

(1) 「こけス」専用のルール作成

大会を開催する前に、参加者が簡単にプレーできるように本物のチェスルールから試行錯誤を繰り返し、チェスルールを簡略化し誰でも楽しめるように工夫しました。

- ・キャスリング、アンパッサンなど難しいルールを排除し、プロモーションは残しました。
- ・詳しいルールの説明用としてルールブックを作成。
- ・ゲーム中に確認しながら競技ができるように、簡易型ルールシートを作成。
- ・級や段のランクをつけて互いにプレイヤー同士が上位を目指し、競え合えるようにスタンプカードを作成。



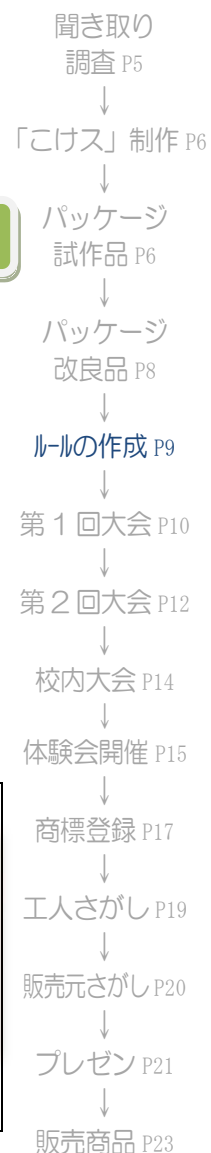
ルールブック

簡易ルールシート

スタンプカード

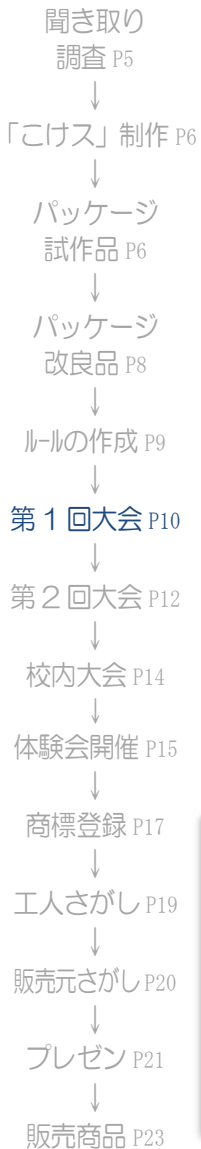
☆「こけス」簡易ルール☆

- ①じゃんけんで赤・緑を決め、赤が先手で緑が後手とする。
- ②自分の順番のときに、自分の駒の動ける範囲に敵の駒があればそれをとることができる。ただし、とった駒は使うことができない。
- ③ほとんどの「こけス」の駒は、ほかの駒を飛び越して移動することはできない。ただし、ナイトは例外となっている。
- ④敵のキングを、自分の駒でとろうとするとときに「チェック」と呼ぶ。
- ⑤キングが絶対に逃げられないように追い詰めたチェックのことを、「チェックメイト」と呼ぶ。これで勝ちが決まる。2人のプレイヤーは相手のキングをチェックメイトすることを目指す。
- ⑥劣勢な側が降参することで勝ち負けが決まる。降参するときは相手に「負けました。」と宣言する。



(2) 第1回目こけす世界大会

H24. 9. 8-9



Plan 計画

・多くの人に紹介できるように、イベント会場に出向いて紹介する。
・「こけす」がどんなものかをわかってもらうために、掲示板を設置する。

- ・ネーミングを「こけす世界大会」として興味をもってもらおう。
- ・自分たちが模擬ゲームをして、人寄せを行う。

Do 実施

9月8日と9日の2日間、「黒石秋のこみせまつり」で、第1回こけす世界大会を開催しました。初めての開催で戸惑う事も多くありましたが、無事2日間を終えることができました。アンケートに協力を頂いて、観戦やゲーム体験の感想を集めました。



Check 評価

イベント会場での開催は多くの皆さんに紹介し楽しんでいただくことができ、大成功でした。しかし、初めての開催で様々な問題が浮き彫りになりました。

<アンケートの内容から>

良かった点

- ・木製なので子どもでも安心して使える。
- ・遊具としても、インテリアとしても使える。
- ・人と人で遊ぶので、コミュニケーションにもなるし楽しい。

悪かった点

- ・1回遊ぶのに時間がかかりすぎる。
- ・スタンプカードの写真がわかりづらい。
- ・ルールにわかりづらいところがあった。

<私たちの反省点>

- ・「こけス」のアイデアには絶賛する方がいて、多くの方々に励ましの言葉を頂いた。
- ・写真を撮ってブログに載せてくれた方もいた。
- ・興味を持ってくれる人は多かったものの、ルールがわからないせいか遊ぶのは敬遠された。
- ・現段階では、スタンプカードの必要性があまり感じられなかった。

Action 改善

先輩が考案した「こけス」のアイデアは素晴らしいものであることを確信し、何が何でも販売までこぎつけたいという気持ちが強くなりました。そこで私たちは、1回目の反省を活かし、もう一度世界大会を開くことにしました。

- ・イベントでの開催は効果的であり、まったく知らなかった方々にも紹介できるので、次回も人が多く集まるイベント会場を狙う。
- ・ルールがわからないことから、敬遠されるのでルールは簡単であり、私たちが教えることをアピールする。
- ・チラシを作成し、小学生や中学生に配布して参加を促す。
- ・賞品を設定することで大会に対する参加意欲を盛り上げる。
- ・申込者の他に、飛び入りでも参加できるようにフリーのゲーム盤を設置する。

多くの改良点を加え、会場となる「津軽こけし館」にお願いに行きました。また、参加者を募るために、こけし館がある学区の東英小学校と東英中学校の教頭先生を訪ね、私たちの趣旨を説明しながら、作成したチラシの配布をお願いしました。

青森県立黒石商業高等学校 3年 商業科 課題研究

黒商生 ga presents **参加無料!!**

第2回 こけス世界大会

①小学校の部
②中学校の部
③一般の部(高校生以上)

優勝者にはお品も出るよ!!

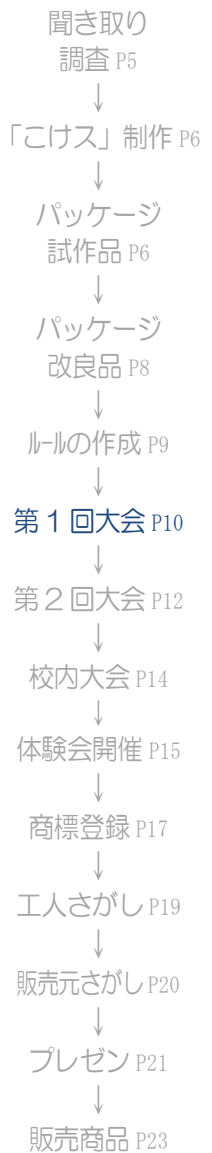
※こけスとはこけしとチェスを合体させたものです。
チェスは将棋とルールが似ています。

主催：黒石商業高等学校
開催日：2012/10/20(土)
開催時間：10:00～15:00
開催場所：津軽伝承工芸館

問合せ先
黒石商業高校
授業担当者 今 金鐘
TEL 52-3215

----- キ リ ト リ 線 -----
こけス大会参加申込書 ※申込締切日 10月12日(金) 各校の担当者へ提出

学校名	学年	氏名
-----	----	----



(3) 第2回目こけす世界大会

H24. 10. 20

- 聞き取り調査 P5
- ↓
- 「こけす」制作 P6
- ↓
- パッケージ試作品 P6
- ↓
- パッケージ改良品 P8
- ↓
- ルールの作成 P9
- ↓
- 第1回大会 P10
- ↓
- 第2回大会 P12
- ↓
- 校内大会 P14
- ↓
- 体験会開催 P15
- ↓
- 商標登録 P17
- ↓
- 工人さがし P19
- ↓
- 販売元さがし P20
- ↓
- プレゼン P21
- ↓
- 販売商品 P23

Plan 計画

私たちの交渉が遅かったため、「津軽こけし館」には空きスペースが無く、イベント会場の近くの場所をお借りして、開催することになりました。賞品は、こけし館にお願いし、後援をさせていただくことにしました。

開催日	平成24年10月20日(土) 10:00~15:00
会場	伝承工芸館エントランスホール(「津軽こけし館」と隣接している)
種別	小学校の部・中学校の部・一般の部(高校生以上)をトーナメント戦で行い、1位同士のリーグ戦でチャンピオン戦を行う。1位から3位に賞品を出す。
日程	①ルールの説明 ②練習試合 ③本番ゲーム
参加費	無料

<大会の呼びかけ>

第2回大会を「津軽こけし館」で行われる「第25回全国こけし工人フェスティバル」のイベントと同じ日程で開催することになりました。こけしをメインとしたイベントであること、近くのも「みじまつり」の観光客も立ち寄るので全国にもPRできると思いました。第1回の大会の反省を踏まえPRに力を入れました。小学校・中学校・本校は**チラシ**で、一般の呼び込みは市内の**新聞社へ掲載のお願い**に行きました。



H24. 10. 4 津軽新報掲載

H24. 10. 19 東奥日報掲載

Do 実施

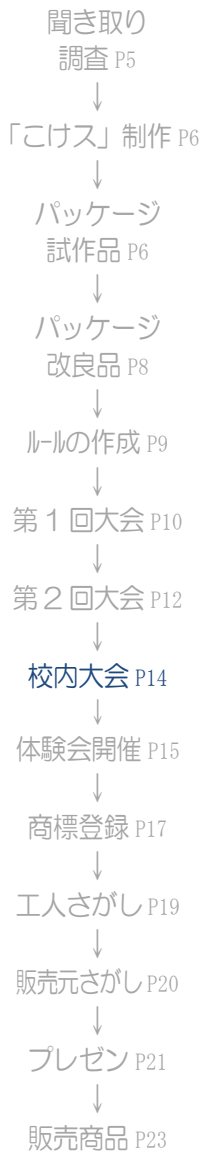
残念ながら、小学生及び中学生の参加者はありませんでした。また、一般の部も本校関係者が主で行われました。それでも、参加者は16名とトーナメント戦には程よい人数になりました。

時間がたつにつれて、たくさんの観光客が見学に来て、写真を撮影したり、質問をしてくる方も多くいました。また、フリーゲーム盤では親子で対戦する家族もありました。更には、地元の子供たちにルールを教えるあげると、大人気で午前中ばかりか、一度家に帰って昼食後また会場に来て何度もゲームを楽しむ姿も見られました。



津軽新報・東奥日報・陸奥新報・朝日新聞社の4社が取材に来てくれました。この掲載をきっかけに、ツイッターやブログでつぶやかれるようになり、「こけス」の知名度がぐ〜んと上がりました。

- 聞き取り調査 P5
- ↓
- 「こけス」制作 P6
- ↓
- パッケージ試作品 P6
- ↓
- パッケージ改良品 P8
- ↓
- ルールの作成 P9
- ↓
- 第1回大会 P10
- ↓
- 第2回大会 P12
- ↓
- 校内大会 P14
- ↓
- 体験会開催 P15
- ↓
- 商標登録 P17
- ↓
- 工人さがし P19
- ↓
- 販売元さがし P20
- ↓
- プレゼン P21
- ↓
- 販売商品 P23



Check 評価

- ・小学生、中学生の参加者がなかったのはルールがわからないからではないか。
- ・こけし工人フェスティバルに来た人たちは、大変興味をもって質問をしてきた。
- ・ルールは簡易ルールを見ながら1ゲームやるとわかることから簡単に覚えられる。
- ・小学生も一度ルールを覚えれば、楽しめるゲームである。
- ・年齢差があっても十分に対決できる。
- ・「こけス」を広めるには、ルールを広めることが重要である。
- ・新聞に掲載されることによって、ツイッターやブログでつぶやかれるようになり、「こけス」の知名度があがってきた。

(4) 校内競技大会でこけス大会

H24. 12. 21

本校の競技大会は、バスケットボールなどのスポーツ部門の他、オセロや将棋といった運動以外の競技も開催されています。ルールさえわかれば、十分に楽しんでもらえるゲームであることがわかったので、競技大会将棋の部に「こけス」を加えてもらうことを生徒会にお願いしました。

Plan 計画

- ・将棋部門の3ゲームのうち1ゲームに「こけス」をいれてもらう。
- ・ルールの説明は、1日目の大会空き時間にルールブックとボード版を置いて各自で覚えてもらう。

大会日 平成24年12月20日・21日

(将棋+「こけス」は2日目)

試合数 HR対抗トーナメント戦12試合

双方のメンバー3人が一斉に競技を行う。

(うち1名は「こけス」)

Do 実施

初めての競技ではありましたが、選手になった生徒はもちろん、応援の生徒も楽しんでいました。また、負けた選手が周りの友達にルールを教えるなどして、フリーのゲーム盤で遊んでいました。



Check 評価

- ・高校生くらいになれば、ルールブックを見て、ゲームを楽しむことができる。
- ・試合に参加している人はもちろん、周りで見えていた生徒たちも十分に楽しめる。
- ・フリーゲーム盤を使って、楽しんでいる生徒も多くみられた。
- ・高校生も十分に楽しめるゲームである。

(5) 「こけス」体験会開催

H25. 9月～

各大会で**ゲームのルールを広める**ことが重要であると判断した私たちは、様々なイベントの機会を捉えて、『「こけス」体験会』を開催しました。また、**アンケートの実施により市場調査**をしました。

Plan 計画

する資料を得る。

- ・イベントにおいて、ゲームルールの紹介をすることで、「こけス」のPRになり、ゲームとして広めることができる。
- ・アンケートから「こけス」に対する興味度、価格の設定に関する資料を得る。

Do 実施

・9月8日(日)「津軽こけし館」近くの駐車場での「ペットビジネス」を研究する班のイベントで、体験会及びこけし館来場者へアンケートを実施。

・9月14日(土)、15日(日)黒石こみせ祭りでの、体験会及び近隣市町村の方々へアンケートを実施。

・10月5日(土)「生涯学習フェア2013」元気!高校生 めざせトップランナーでの、研究発表、体験会、アンケート調査の実施。青森県総合社会教育センターが主催するキャリア教育のイベントであることから、様々な仕事や経験を持つ人の意見を聞くことができた。

・9月19日(木)～10月3日(木)黒石観光ホテルに体験コーナー設置

こけしを地場産業とする東北各地のホテルや旅館に「こけス」を販売したいと考えていることから、ロビーにゲームの体験コーナーを設置させていただき、お客さんの反応をホテルの方から聞くことができました。

Check 評価

- ・3回の体験会で多くの方々にこけスゲームの体験をしていただいた。
- ・チェスのルールを知っている人もいて、楽しく遊んでくれた。
- ・黒石観光ホテルさんから、ロビーでコーヒーを飲みながらこけスゲームを楽しんでいたお客さんが数人いたとの報告を受けた。

「こけス」アンケート

私たちは「課題研究」の授業で地場産業である「こけし」と世界的なボードゲーム「チェス」のコラボ商品「こけス」を考案しました。これから11月27日から千葉県で行われる「全国高等学校生徒商業研究発表大会」のためにデータを集めています。ついでに、下記のアンケートにご協力をお願いします。

1 回答者について (当てはまる所に○をしてください)

①何歳ですか 年代 10 20 30 40 50 60 70 80 以上

②性別 男 ・ 女

③どこから来ましたか 市内 ・ 県内 ・ 県外 東京都

④本日は何のためにこちらに来ましたか 観光 ・ 買い物 ・ 仕事 ・ 他

⑤こけしをもっていますか (/ 100) 本くらい (無しは0)

⑥チェスをやったことがありますか 有り ・ 無し

2 こけスについて

① こけスの写真等を見て、私たちのアイデアを10点満点にする評価は何点ですか

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
									<u>100点</u>

②商品化したとすると、いくらくらいなら売れると思いますか

・こけしまニア向けに工人さんが製作 (5~10万円) 円くらいなら 2~3万円 (10万円超は売れない)

・ゲームとして機械加工する 1万円以下 円くらいなら 私のキーボード

③こけスはゲームとしてひろまると思えますか

・子どもたちに児童館などでゲームとして 有り ・ 無し

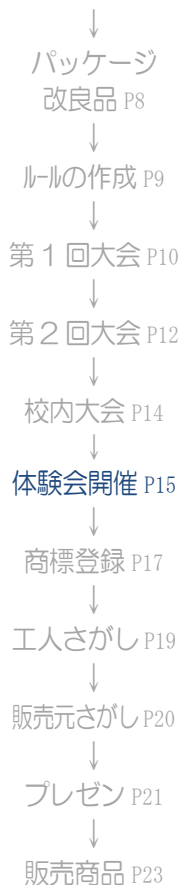
・高齢者のゲートボールの代わりに冬のゲームとして (子どもたちと高齢者との世代間交流を考えています。) 有り ・ 無し

・旅館やホテルで家族や仲間の娯楽用ゲームとして 有り ・ 無し

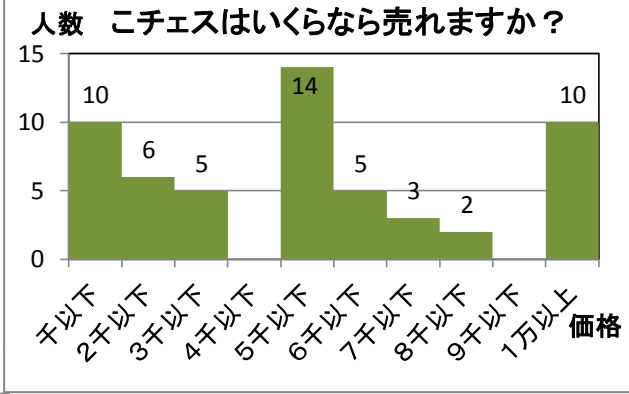
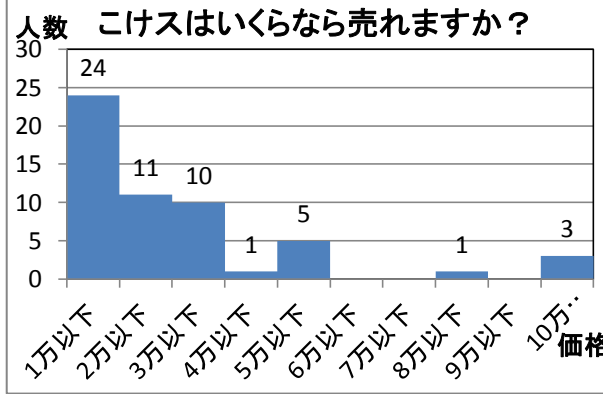
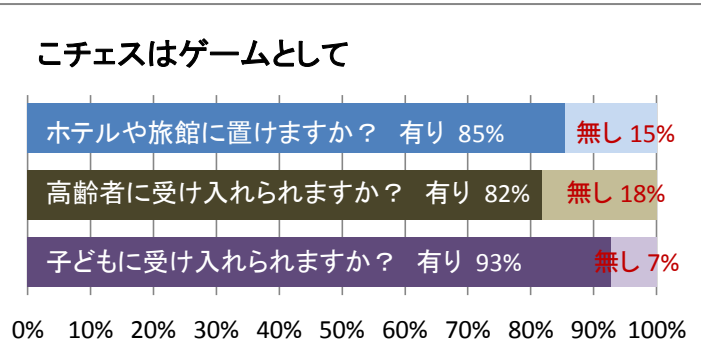
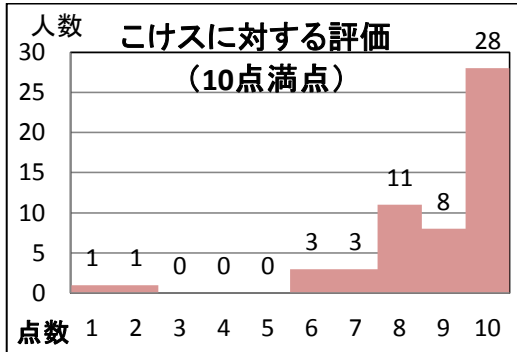
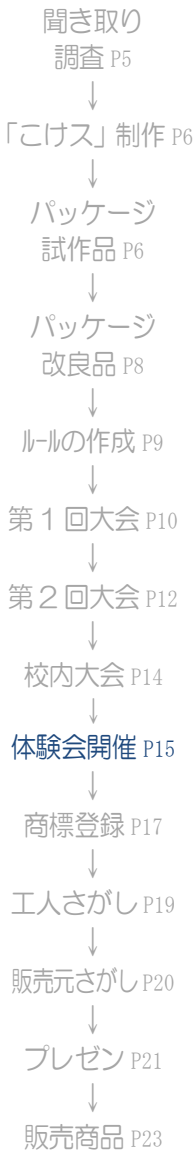
④他にご意見がありましたらお聞かせください。 有り ありがとうございます

他にも けし工場のイロイロな スキネ

ヤマトは、プラスチックのやつが好き。あと木のやつも好き。



・アンケート結果（データ数55）



・価格に関する調査は、アンケートに答える人にとって難しい設問だったようです。こけスマニアでない人にとっては、こけスの価値がわからない。マニアの人にとっては工人に左右されてしまう。私たちの設問設定の甘さを感じました。

・チェスゲームをやったことがある人は36.4%（20名）であり、将棋の68%に比べるとまだまだ低い値ですが、今後「こけス」の調査継続の基準となり得るデータであると思います。

Action 改善

こけスゲーム体験会やアンケート調査によって得られた改善点

- ・ポーンをもっと小さくする。他の大きさにくらべポーンは小さくすると駒がわかりやすい。
- ・高齢者を考えるなら、ゲーム板のマス目を大きくする必要があるのであるのでは。

・多くの方々のアドバイスを受けながら活動を進めていると、**顔ありを「こけス」、顔なしを「こチェス」にしようというアイデア**が生まれました。

以後「こけス」と「こチェス」の使い分けをします

年月日	事項	HPヒット数	マスメディア掲載によるHPヒット数
9/8-9	1回こけス大会		0
10/4	津軽新報掲載		
10/19	東奥日報掲載	411	
10/20	2回こけス大会	423	
10/22	陸奥新報掲載	431	
10/24	津軽新報掲載	439	
11/22	共同通信取材	482	
11/28	佐賀県問合せ	874	
12/6	埼玉県問合せ	1,030	
12/7	埼玉県問合せ	1,103	
12/27	長崎県問合せ	1,115	
2/28	東京都問合せ	1,118	
7/14	青森県発表大会	1,220	
7/17	3社の新聞掲載	1,256	
8/24	東北発表大会	1,286	
8/28	3社の新聞掲載	1,370	
9/19	青森テレビ放映	1,560	

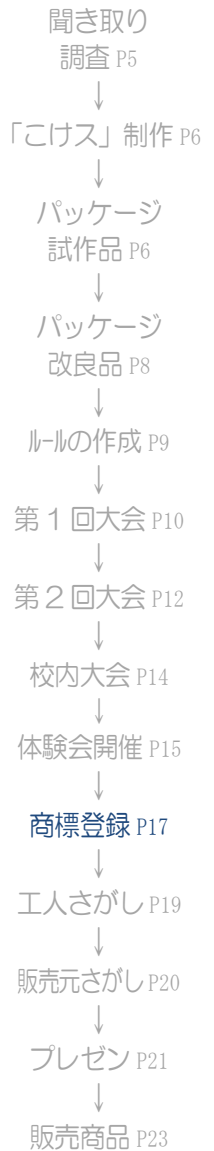
私たちの実施したこけス大会や研究発表大会での成果が新聞やテレビに取り上げられたことによって、Yahoo検索での条件指定完全一致でのヒット数が上がり、「こけス」の知名度も伸びました。これからもパブリシティを活用したPR活動は開発商品の販売を左右するものだと思います。

5. 商標登録

H25. 6. 25

3回の大会で検証できたことは、先輩方が考案した「こけス」はアイデアとして素晴らしいものであり、ゲームとしても十分に楽しめるものであることがわかりました。そこで、「ビジネス基礎」や「経済活動と法」で学習した知的財産権、商標登録に挑戦しようと考えました。

青森県発明協会の知的財産支援コーディネータである今野峰子氏にお願いし、商標についての講座を開きました。



<講座の内容>

- ・ 商標登録を受けることができない商標とは
- ・ 商標とは
- ・ 商標が果たす役割
- ・ 商標の検索（特許電子図書館の利用）
- ・ 商標登録の流れ
- ・ 「こけス」の場合の事例

この講義をもとに、「こけス」の商標登録に関する情報収集をしました。

<商標の類否判断>

- ・ 特許電子図書館サイトによる検索

特許電子図書館の検索画面。検索キーワードは「こけス」。

検索結果の要約:

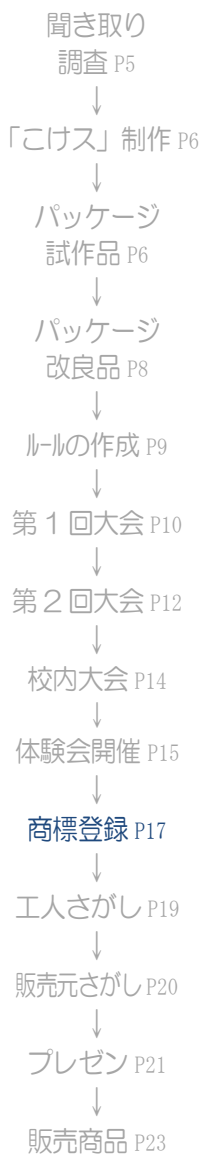
- 【登録番号】 第5454191号
- 【登録日】 平成23年(2011)12月2日
- 【出願番号】 商願2010-86799
- 【出願日】 平成22年(2010)11月8日
- 【先願権発生日】 平成22年(2010)11月8日
- 【最終処分日】
- 【最終処分種別】
- 【出願種別】
- 【商標(検索用)】 KOKAS
- 【標準文字商標】 KOKAS
- 【称呼(参考情報)】 コカス
- 【ウィーン図形分類】
- 【権利者】
- 【氏名又は名称】 株式会社セガトイズ
- 【類似群コード】 01A02 09G53 18C04 19B33 24A01 24B01 25B01

検索称呼:コケス

項番	出願/登録番号	国内登録	商標(検索用)	種
10.	登録4497750		COX MOORE	(
11.	登録4575782		Φ J. Cortes	(
12.	登録4649626		COEX\コークス	(
13.	登録4722383		§ CO-EX	(
14.	登録5061021		COCCUS	(
15.	登録5079721		COAXFWLT	(
16.	登録5079722		COAXWLT	(
17.	登録5149672		KOOKS\クークス	(
18.	登録5310691		通信こけし	(
19.	登録5454191		KOKAS	(
20.	国際登録0914325	国内登録済	GEORGE COX	(
21.	国際登録1102204	国内登録済	COX	(

キャラクター玩具などを販売している、株式会社セガトイズで「KOKAS」というネーミングでの商標登録がありました。

出願が平成23年11月は私たちが「こけス」を考案した年度と同じです。しかし、インターネットで検索しても、「KOKAS」や「コカス」のネーミングでの商品は見つからず、まだ、販売されていないようです。



<商標登録の準備>

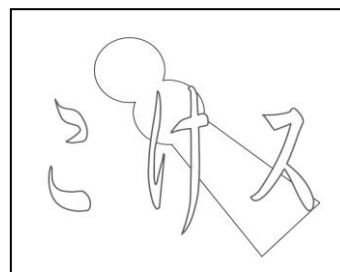
学習の一つとしての登録であることから、より登録査定が確実な結合商標で挑戦したいと考えています。

- ・「こけス」は登録されていないが、似ているものに標準文字として登録されている「KOKAS」がある。
- ・「こけス」の標準文字よりも文字と図形を組み合わせた結合商標のほうがより確実かもしれない。

・費用として、

出願手数料	12,000 円
電子化手数料	1,900 円
審査が通れば	
登録料(10年間)	37,600 円
(5年間の分割だと)	21,900 円
合計	51,500 円

よりシンプルな方が、汎用性がある



まだ、登録申請には至っていませんが、講座や「経済活動と法」で学んだ知的財産権の知識を活かしながら、挑戦したいと思います。

商標が果たす役割とは

商標とは

権利者にとって

- これまで積み重ねてきた企業力のあらわれ
- 信用・ブランドイメージの獲得
- 「もの言わぬセールスマン」

消費者にとって

- その商品やサービスがどこの企業のもので、信頼できるものなのか判断できるもの
- 「信頼がおける」「安心して買える」

6. 販売へ向けた活動

私たちは、イベントでの大会やこれまでの調査を通して、伝統こけしとチェスのコラボ商品である「こけス」を是非販売したいと思うようになりました。マーケティングで学習した「販売経路」の設定を目指して、「こけス」を制作してくださるこけし工人探し、販売してくださる小売業者探しをしました。

(1) こけし工人さがし

H25. 5 月頃から

<こけしや阿保正文さんへ制作依頼>

まず、初めにお願いしたこけし工人は、今まで私たちに協力して下さった阿保正文さんです。答えは「NO」でした。理由は、「現在は仕事が忙しく注文に応じられない。」とのことでした。「伝統こけしを作っている自分達にとって、伝統こけしの制作が優先すべきことであって、創作こけしである「こけス」への対応は難しい。」「こけしマニアにとって、「こけス」は2万でも3万でも買いたい人が出ると思う。」と嬉しい言葉もいただきました。



<北のこけし阿保金光さんへ制作依頼>

次にお願いした人は、本校のすぐ近くに工房を持っており、阿保正文さんの叔父さんにあたる阿保金光さんです。答えは「NO」でした。理由は、手間暇がかかりすぎる。数が多いので機械加工ができる業者にお問い合わせすればよいのかも知れないとのアドバイスも頂きました。



<民芸工房北山盛治さんへ制作依頼>

3人目にお願いしたのは、民芸工房北山をもつ北山盛治さんです。北山さんの答えは、半分の「YES」でした。北山さんはねぶた絵師でもあり、津軽凧や木地玩具も制作しています。私たちが、訪ねた時はもう一つの仕事である鯉の繁殖場「繁盛養鯉場」も手掛けておりました。実は北山さんの本業は北山輪業で電話帳などではこの名前で掲載されています。私たちは北山さんの仕事に対する守備の広さに驚きました。今は鯉の産卵期で忙しくすぐには対応できないが、冬になれば対応できるとのことでした。私たちは、販売価格を設定していただくために、生産試作をお願いしました。



私たちは、製造元探しの大変さを思い知らされています。こけし工人は黒石ではありませんが、黒石のPRのために何かできないかと始まった活動であることから、地域の工人さんをお願いしたいと考えているところです。販売経路政策を進めていくことで、理解して頂けるものと思っています。

私たちへの協力と仕事とは
違うことを知らされる

(2) 販売元さがし

H25.5月頃から

聞き取り
調査 P5
↓
「こけス」制作 P6
↓
パッケージ
試作品 P6
↓
パッケージ
改良品 P8
↓
ルールの作成 P9
↓
第1回大会 P10
↓
第2回大会 P12
↓
校内大会 P14
↓
体験会開催 P15
↓
商標登録 P17
↓
工人さがし P19
↓
販売元さがし P20
↓
プレゼン P21
↓
販売商品 P23

「こけス」の販売に向けて、販売元となってもらえる企業を探しました。自分たちが売られることも考えられるでしょうが、今の段階でこけし工人在制作する「こけス」は単価が高く、また、こけしまニア向けの商品であることから、「津軽こけし館」やネット販売を想定しました。

<「津軽こけし館」への販売依頼>

私たちは、「こけス」とケースの試作品を持って、「津軽こけし館」の山田部長を訪ね、お土産としての販売のお願いに行きました。山田さんには第2回こけス世界大会の時もお世話になり、期待をしていたのですが、**答えは「NO」**でした。こけしの第3次ブームによって、こけしそのものが品薄状態であるため、今お客様から注文を頂いて、工人さんにお問い合わせしてもいつ商品ができるかわからないといった理由からでした。お客様に迷惑をかけられないので販売を受けることができないそうです。つまり、商品在庫や納期において顧客満足（CS）実現が難しい商品であることを告げられました。



<有限会社アプレットへの販売依頼>

次にお願したところは、黒石市内の有限会社アプレットです。ダイレクトマーケティングを意識したインターネット通信販売に注目しました。私たちが開いた、こけス世界大会が新聞紙上に取り上げられたことから、佐賀県・埼玉県・長崎県・東京都等全国からの購入に関する問い合わせがあり、ネット販売であればいけると考えたからです。**アプレットからは「OK」**をいただくことができました。



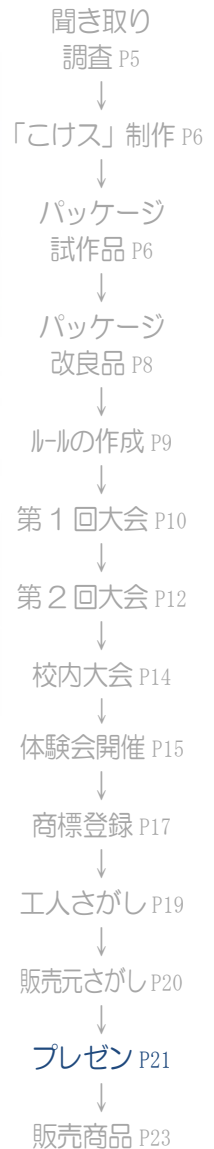
(3) アプレットへのプレゼンテーション

H25. 10. 1

販売に向けた生産試作をお願いしていた北山さんから、1個目の「こチェス」ができてきました。私たちは**商品企画書と事業計画書を作成し、有限会社アプレットへ販売依頼のためのプレゼンテーション**を実施したところ**販売の意思があることを確認**できました。

＜私たちが打ち合わせた内容＞

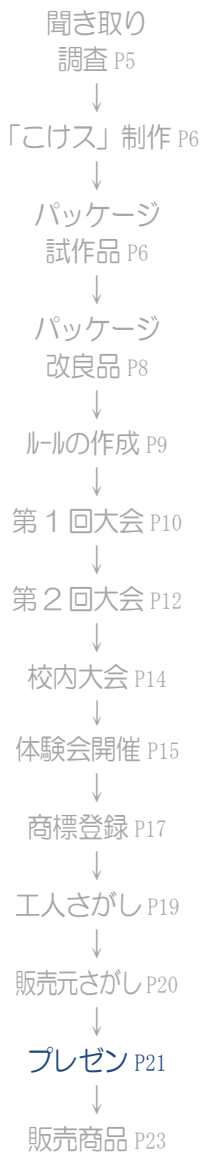
- ・私たちの研究は、地域貢献や街おこしを目的としていること大きい。
 - ・販売に当たっての広報活動の協力をさせてほしい。
 - ・インターネット販売（「電子商取引」）の学習の勉強をさせてほしい。
 - ・商品の販売数や販売先などの、販売に関するデータの提供をしてほしい。
- 以上のことをアプレットにお願いしました。



有限会社アプレットに対し販売依頼のために作成した商品企画書

商品名	「こけス」 姉妹品として「こチェス」（ゲーム用としての「顔なしこけス」）
商品コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の「こけし」を活かし注目をさせた商品、既存製品の新用途開拓商品である。 ・ルールが世界的なゲームである「チェス」から変化しているので、全国・世界にも広がる可能性がある。
キャッチコピー	<p>駒はこけしでルールはチェスのコラボ商品「こけス」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>駒はこけしでルールはチェスのコラボ商品 「こけス」</p> </div>
商品イメージ	
開発背景	<ul style="list-style-type: none"> ・こけしは黒石市の地場産業であり、伝統工芸品である。 ・2010年から第3次こけしブームとなっている。
競合商品に対する優位性	こけしは鑑賞や創作こけしとしては東北各地にあるが、遊び道具としては他に類がない。私たちの発案商品である。

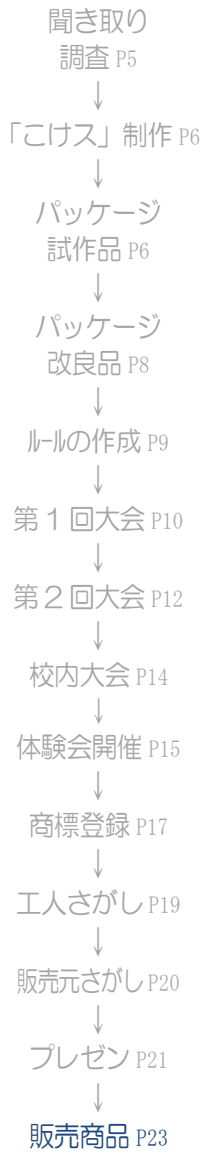
有限会社アプレットに対し販売依頼のために作成した事業計画書



事業計画名		伝統を子ども達に伝える「こけし」・「こチェス」の販売
事業の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸品「こけし」の新用途、ゲームとして生まれ変わらせた商品であることから、社会からの注目を集めている商品である。 ・地場産業、伝統工芸品の新用途開拓商品であることから、制作に関する技術を持っている。 ・インターネット販売やお土産としての販売をする。
市場環境		<ul style="list-style-type: none"> ・黒石市からの発信で、東北地方はもとより、全国・世界に広がる可能性をもつ商品である。 ・ルールはチェスの改良型であり、将棋にも似ているので高齢者の方々にも広がる可能性を持っている。特に津軽は雪国であることから、ゲートボールに変わる冬場のコミュニケーションツールとして広めたい。 ・こけしが2010年頃から、第3次ブームとなっているので今が販売のチャンスと言える。 ・「こけし」としては、ホテルや旅館にも販売をする。
経営計画		<ul style="list-style-type: none"> ・現在は民芸工房北山さんが制作可能で、1日1セットしか制作できない。 ・ネット販売を既にしてしている「アプレット」さんにとっては、販売に関する新たな経費は発生しない。
マーケティング計画	価格戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・こけしまニア向けには高額でも売れる商品である。 ・今の段階では、「こけし」を3万円、「こチェス」を8千以下で設定。
	流通経路戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット販売や「こみせ駅」・「津軽こけし館」などのお土産販売をする。
	販売促進戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・各社の新聞やテレビ放映もされ、話題を呼んでいる。 ・ゲームのルールの普及やPR活動は今後も私たちが進めていく。 ・ゲームとしての「こチェス」の競合企業はない。
販売目標		<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム用の「こチェス」としては、低価格であれば児童館や小学校、老人施設と一般家庭にも普及できる。 ・「こけし」はこけしブームである現在十分な需要が見込める。 ・「こチェス」を1万円以上でも買う人の割合として、アンケートの結果から13%程度である。黒石市内の小学校、児童館、公民館、旅館等販売できそうな施設数は47件であり、2セット購入として、約13セットの販売は見込める。ただし、5千円まで価格を下げることができれば、58セットの販売が見込めるようになります。(P16のアンケート結果より算出)
リスクと解決策		<ul style="list-style-type: none"> ・こけし工人による受注販売ではリスクは発生しない。 ・ゲーム用としては、価格を下げるのに問題は残っているが、子どものゲームとしては、児童館や小学校を顧客対象とする。
収益計画・資金計画		<ul style="list-style-type: none"> ・こけしを地場産業としている東北各地に市場を広めることで、ライフサイクルの維持ができる。 ・現存のインターネット販売システムを利用するため、販売促進の資金の準備は必要ない。ただし、「こチェス」の制作所を起業すると別である。

(4) 私たちが考案した商品

<p>包装紙</p>  <p>情報デザイン科とのコラボでデザインし、ビニール系のシートに印刷しました。裏面に商品の説明を記載。</p>	<p>パッケージ表</p>  <p>目立つように赤字に行書体の文字で和風にした。スライド式の蓋になっている。</p>
<p>「こけす」</p>  <p>こけすマニア向けであり、インテリア感十分。ケースの底に収納された写真が貼られてあり、収納に悩まない。</p>	<p>「こチェス」</p>  <p>ゲーム用として制作されたもので、安価にすることが課題となる。</p>
<p>ゲーム盤</p>  <p>別売りのものと、蓋を裏返すことでゲーム盤として使用できる2種類。</p>	<p>ルールブックとルールシート</p>  <p>詳しいルールはルールブックで、ゲーム中は簡易ルールシートを使用する。大会特別ルールも書かれている。</p>
	



V 活動のまとめ

担当の先生より、来年度から学習することになっている「商品開発」の教科書を借りることができたので、商品開発の手順に従って私たちの調査・研究をまとめてみました。

1. 商品の企画

(1) 環境分析

- ・こけしは地場産業の一つであることから工人や「津軽こけし館」があり、こけしに関する商品開発するには環境が整っている。
- ・現在、こけしの第3次ブームとなっている。

(2) 商品開発の意思決定／開発テーマの決定

- ・こけしブームであることから、販売のチャンスである。
- ・高校生である私たちが、地場産業であるこけしを、こけしブームであるこの時期に、お土産店などで既存製品の新用途開拓商品として販売することは、地域貢献につながる。

(3) 市場調査

- ・こけしマニアには高額でも売れる。
- ・インターネット販売の方が売れるかもしれない。
- ・ゲーム用途としては1万円を超えると厳しくなる。

(4) 商品コンセプトの立案

- ・世界的なボードゲームであるチェスとコラボさせることで、ネームバリューが上がる。
- ・マニア向け「こけス」は顔ありで、ゲーム用の「こチェス」は顔なしで開発する。

2. 商品の開発

(1) 商品の仕様と詳細設計

- ・マニア向けはこけし工人の手作りとする。
- ・ゲーム用は機械加工や工人の制作に限らない。
- ・パッケージの蓋のウラ面をゲーム盤にする。
- ・駒の収納をわかりやすくする。



(2) 試作品の作成と評価

- ・「こけス」の原画を持ってこけし工人に依頼する。
- ・駒数の多いポーンをこけし型にする。
- ・工人さんの作る「こけス」は价格的に高価になるが、アイデアとして素晴らしい物である。

(3) 開発商品のテスト

- ・3回の大会や体験会によって、新聞やテレビに取り上げられ、地域の反応がすごかった。
- ・子どもたちにはゲームとして受け入れられ、何度もゲームを繰り返す人がいた。
- ・ゲーム用の顔なしを「こチェス」とネーミングしてはどうかという新アイデアが出された。

(4) 事業計画の立案

- ・こけしマニアから問合せがあったことから、「こけス」の需要は見込める。
- ・制作をこけし工人北山さんに、販売は有限会社アプレットさんをお願いする。
- ・インターネット販売と店頭販売を目指す。
- ・「こチェス」のルールを広めることが必要である。

<「こチェス」の商品としての位置づけ>

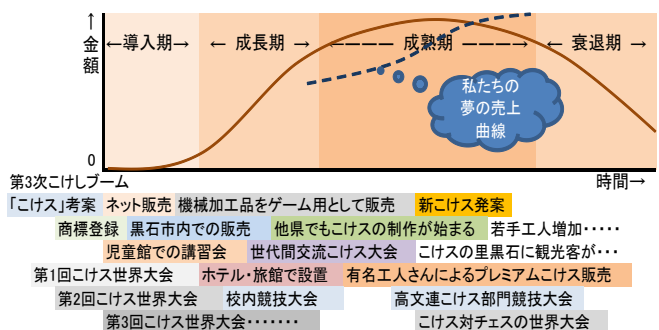
こけしとチェスのコラボ商品としての「こけス」は**既存製品の新たな用途の開拓商品**といえます。木地玩具は各地域で様々作られています。観賞用としての創作こけしも数多くあります。しかし、玩具としてのこけしはありませんでした。「こチェス」はボードゲームでありゲームとして生まれ変わったのです。

<販売経路を考えると>

ゲームとして進めてきた調査なのですが、強い興味を示したのは観賞用としての「こけス」でした。佐賀県や長崎県からの問い合わせは、こけしマニアからのものであり、開拓的採用者といえます。製品のライフサイクル（PLC）と普及を考えると導入期に向けて進められると考えられます。



「こけス」の夢のPLCとマーケティング戦略



高校生が考案した「こけス」
駒はこけしでルールはチェス
顔あり、顔なしの2種類でゲームはもちろんインテリアとしても抜群商品

また、ゲームボードとしての販売を目指す、地元のお土産屋さんでの販売や直接販売といった**ダイレクトマーケティング**ということになります。私たちのこれからの活動は、児童館や老人クラブでの講習会

でルールを覚えてもらい、大会を開き、「こチェス」を広めることでのPR活動が必要になります。そして、話題性を意識した活動から**パブリシティの活用が必要**となります。

VI 研究仮説の検証

①こけしの新種としての「こけス」は、こけしマニアに受け入れられ高額でも売れる。

共同通信社に取り上げられたことで全国の新聞に掲載されました。それがこけしマニアの目に留まることになり、**佐賀県、埼玉県、長崎県から販売に関する問い合わせ**、東京都からはチェス大会参加に関する問い合わせがありました。まだ販売に至っていないことから、高額でも売れるかの検証はできていませんが、**特殊な消費者である革新的採用者（マニア）には、高額でも売れる**といえます。

②ボードゲームとしての「こけス」は幅広い年齢層に受け入れられることによって、世代間交流の橋渡しになる。

2回の大会と校内競技大会において、小学生から大人の方々まで受け入れてもらえることは検証できました。ルールを広めることによって、大会参加者も増えると思います。冬期間にはゲートボールをしている老人クラブと児童館クラブの対抗試合で世代間交流ができればと考えます。

③企業人や社会の方々に協力依頼をすることで、コミュニケーション能力が身に付けられ、研究サイクルをくりかえすことで問題解決能力がつけられる。

大会会場の依頼や「こけス」の制作依頼、販売依頼、大会出場依頼等さまざまな場面で、自分たちの構想を説明し協力をお願いしました。また、大会では多くの方々から声をかけられ対応してきました。更には、テレビや新聞社からの取材も何度となく受けるうちに、自信を持って対応できるようになりました。

ケースの作成、ルールブックの作成、大会の開催等計画・実施・反省を繰り返してきました。その都度話し合いを持ちながら、問題点を解決し進むことができました。私たちの力も伸びていることを実感し、積極的に行動できるようになり、研究そのものが楽しくなっています。この力・自信を目の前にある自分の進路に役立てたいです。



更には、私たちは様々な職業やボランティア活動が社会を支えていることを知り、その行動が利益以上に社会貢献を目指していることを実感することができました。私たちの商品開発も根底には地域貢献があり、就職後も自分の仕事と社会貢献が両立できる人間になりたいと考えています。

VII 研究目標の検証

「こけス」の実際の販売を目標としたのですが、まだ販売に至っていませんがもうすぐアプレットさんから販売できるものと確信しています。

「こけス」はインターネット販売とパブリシティを活用した私たちの広報活動によって全国的な販売ができます。「こけス」は黒石市を発祥の地としながら、東北各地のこけしの里で楽しめるボードゲームとなるはずです。

研究を進めるために「マーケティング」の教科書を参考書としました。この報告書を作成するにあたって、実践的な知識を学ぶことができました。先輩から受け継いだ「こけス」の商品化・販売を私たちに残された時間いっぱい続けていきます。

VIII 今後の課題と提案

私たちには、まだ多くの課題が残されています。こけしマニア向けに販売する「こけス」は高額でも売れることが検証できました。マニアの方は、こけしの出来が素晴らしく、自分の欲求を満たしてくれる商品を求めています。有名な工人さんに制作してもらうことでプレミアム商品として販売できます。ただ、**伝統こけしという長い歴史から表された形に私たちのアイデアを加えることの難しさや是非を感じています。**

ゲームとしての「こチェス」は価格を1万円以下に抑える必要があります。ただし、こけしの良さを伝えるためには、木のぬくもり感が必要であり、木地玩具として愛され、こけしの良さが地域の皆さんや子どもたちに受け入れられ継承されていくことも大切なことだと考えます。

販売の成功は競技ルールを広げることに左右されます。私たちの活動と販売データを事例として残すことで、今後のデータ分析の良い材料となります。

私たちの研究課題は先輩から受け継ぎました。そして、後輩にこれらの研究課題が受け継がれます。これが課題研究の伝統となるのかもしれない。

＜私たちからの提案＞（こけしを地場産業とする東北地方で発展させる）

①「こチェス」の形を体験会や実習の材料として活用・・・小学校でのこけし制作体験や工業高校での旋盤実習に利用することで、完成品で「こチェス」ゲームを楽しむことができます。

②「こチェス」を就労施設で制作・・・パッケージを黒石市の就労支援施設「せせらぎ園」で制作していただきました。このように、「こチェス」を障害者が制作することでロクロという作業内容を加えることができ、地域からの理解も生まれます。

③「こチェス」によるリハビリとして・・・ゲーム板のマス目を広くし、高齢者介護施設での作業リハビリとしての活用することで、介護士と患者さんとのコミュニケーションが生まれます。

④「こチェス」で世代間交流・・・6回の大会や体験会で小学校から大人まで楽しめるゲームであることは検証されています。高齢者の方がゲートボールをできなくなる雪国における子どもたちとの世代間交流に活用できます。

⑤「こチェス」を英語教育教材に・・・チェスゲームは世界中で親しまれています。アメリカからのALTの方からは小学生の時クラブ活動で遊んだ話を聞くことができました。世界の子どもの遊びとして、チェスルールの紹介をしながら「こチェス」を英語学習教材として利用できると思います。

IX おわりに

「こけス」の販売拡大には夢があります。「こけス」が、黒石市を発祥の地として全国に広まってほしい。世界的なボードゲームのチェスと勝負をしたい。そんな大きな夢と、インターネットを通じて自分達が開発した商品を販売できるという夢の実現。「こけス」のアイデアを現実的なものにするために、小学校やこけし館でこけしのロクロ体験学習を実施し、一人1個の駒を制作、皆で1セットの「こけス」を制作してゲームを楽しむ。そこから、将来の「こけし工人」が一人でも誕生しないだろうか。地場産業を継承していくために、多くの方々の力を借りながら研究を進めていきます。

駒はこけしでルールは チェスのコラボ商品 『こけす』

こけすは木のぬくもりが人々に安らぎと温かさを与える、環境にやさしいボードゲームです。
家族団らんではもちろん、世代間交流玩具として最適です。



◎アイデアいっぱい

- ・ケース蓋の裏がゲームボードになっています。
- ・ルールブック、簡易ルールシート付き

こけすルール

- ①じゃんけんで赤・緑を決め、赤が先手で緑が後手とする。
- ②自分の順番のときに、自分の駒の動ける範囲に敵の駒があればそれをとることができる。ただし、とった駒は使うことができない。
- ③ほとんどのこけすの駒は、ほかの駒を飛び越して移動することはできない。ただし、ナイトは例外となっている。
- ④いつでも、自分のキングは敵の駒が動ける範囲の場所には移動することができない。
- ⑤敵のキングを、自分の駒でとろうとするとときに「チェックメイト」と呼ぶ。
- ⑥キングが絶対に逃げられないように追い詰めたチェックのことを、「チェックメイト」と呼ぶ。これで勝ちが決まる。2人のプレイヤーは相手のキングをチェックメイトすることを目指す。
- ⑦劣勢な側が降参することで勝ち負けが決まる。降参するときは相手に「負けました。」と宣言する。

駒の名称	駒の写真	駒の動き	駒の名称	駒の写真	駒の動き																																																		
キング 全方向に1マス動ける 赤・緑各1個		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td></td><td>●</td><td>皇</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							●	●	●			●	皇	●			●	●	●							ビショップ 斜めのみ何マスも動ける 赤・緑各2個		<table border="1"><tr><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>皇</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr></table>	●				●		●		●				皇				●		●		●				●
	●	●	●																																																				
	●	皇	●																																																				
	●	●	●																																																				
●				●																																																			
	●		●																																																				
		皇																																																					
	●		●																																																				
●				●																																																			
クイーン 縦、横、斜めの範囲に何マスも動ける 赤・緑各1個		<table border="1"><tr><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td></tr><tr><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>●</td><td>●</td><td>皇</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td></td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td></tr></table>	●		●		●		●	●	●		●	●	皇	●	●		●	●	●		●		●		●	ナイト 他の駒を飛び越える特殊な動きが出来る 赤・緑各2個		<table border="1"><tr><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr><tr><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td></td><td></td><td>皇</td><td></td><td></td></tr><tr><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td>●</td></tr><tr><td></td><td>●</td><td></td><td>●</td><td></td></tr></table>		●		●		●				●			皇			●				●		●		●	
●		●		●																																																			
	●	●	●																																																				
●	●	皇	●	●																																																			
	●	●	●																																																				
●		●		●																																																			
	●		●																																																				
●				●																																																			
		皇																																																					
●				●																																																			
	●		●																																																				
ルーク 縦、横のみ何マスも動ける 赤・緑各2個		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td>●</td><td>●</td><td>皇</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr></table>			●					●			●	●	皇	●	●			●					●			ポーン 前のみ進めて、斜め前の相手のコマのみ取る事が出来る 赤・緑各8個		<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>●</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>皇</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								●					皇												
		●																																																					
		●																																																					
●	●	皇	●	●																																																			
		●																																																					
		●																																																					
		●																																																					
		皇																																																					

注意事項

- ・こけすを投げたりして遊ぶしないでください。
- ・乳児や幼児の手が届かないところに置いてください。

考案者：青森県立黒石商業高等学校「課題研究」こけす班

工人：津軽系こけし工人 民芸工房北山 北山 盛治

販売元：まごころふるさと便® 有限会社 アプレット

TEL 0172-59-1181 ・FAX 0172-59-1187

青森県立黒石商業高等学校

〒036-0321 青森県黒石市あけぼの町 97-2

電話：0172-52-3215・3216 FAX：0172-53-6287